

人間人間が贈る、女子高生2人のゆる〜い日常

電撃文庫

『安達としまむら』

TVアニメ化決定！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹)では、エンターテインメント・ノベル「電撃文庫」を刊行しております。このたび、電撃文庫の人気作品『安達としまむら』(著/人間人間、イラスト/のん)のTVアニメ化が決定しましたので、お知らせいたします。

電撃文庫『安達としまむら』は、2人の女子高生“安達”と“しまむら”の、ゆる〜い日常を描いた作品です。2013年3月に第1巻を発売、現在までにシリーズ7冊を刊行しており、5月10日(金)には、最新第8巻を発売いたします。さらに、『安達としまむら』のコミカライズが、5月27日(月)発売「月刊コミック電撃大王」7月号より連載開始となります。

TVアニメ『安達としまむら』に関する情報は、電撃文庫公式サイト(<https://dengekibunko.jp/>)、「電撃文庫 MAGAZINE」、電撃文庫公式Twitter、人間人間公式サイト「入間の間」(<http://irumahitoma.jp/index.html>)などで、お知らせしてまいります。

人間人間が贈る、電撃文庫『安達としまむら』。原作小説をはじめ、TVアニメ化やコミカライズなど、メディアミックスを含む今後の展開にぜひご注目ください。

■電撃文庫『安達としまむら』概要

【書名】安達としまむら

【著者】人間人間

【イラスト】のん

【レーベル】電撃文庫

【発行】株式会社KADOKAWA

【内容】

のんびり日常を過ごす、安達としまむら。その関係が、少しだけ変わる日。

今日ものんびり日常を過ごす、女子高生な安達としまむらの二人。一緒に居て安心する二人は、ふとしたことで手をつないでドキドキしたり。……そんなお話です。

★1〜7巻好評発売中。最新第8巻 5月10日発売！

●人間人間公式サイト「入間の間」:

<http://irumahitoma.jp/index.html>



↑ 『安達としまむら』第1巻表紙

《『安達としまむら』アニメ化にあたってのコメント》

◆著者・入間人間 氏

というわけで安達としまむらがアニメ化することとなりました。

新刊が出たり急にまた漫画連載が始まったりと少し分かりやすかったですね。マジかよ。

安達としまむら、制作快調……だと思えます。

安達としまむら、ご期待ください。

■著者プロフィール

入間人間(いるま ひとま)

1986年生まれ。岐阜県出身。

2006年、第13回電撃小説大賞に『嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん』(原題『幸せの背景は不幸』)を投稿。その先鋭的な内容が評価され最終選考まで残る。しかし最終選考では、選考委員の評価が分かれ物議を醸した結果、受賞を逃してしまう。その後、応募作を担当編集と共に数度改稿、2007年6月に同作で電撃文庫にてデビュー。シニカルな青春群像を独特の作風で描く作家として話題を呼ぶ。2009年には、『月刊入間人間』を発足。毎月新刊を一年以上発売し続けるという異例のプロジェクトを展開した。現在は活躍の場を電撃文庫だけでなく単行本、メディアワークス文庫にまで広げ、著作品は複数のメディアミックス展開されるほどの人気を博す。

既刊に、先述の『嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん』(全11巻+『i』)、『電波女と青春男』(全8巻+SF版)、『やがて君になる 佐伯紗弥香について』(いずれも電撃文庫刊)、『もうひとつの命』、『もうひとりの魔女』(いずれもメディアワークス文庫刊)などがある。

電撃文庫『安達としまむら』最新第8巻 5月10日発売！

【書名】安達としまむら8

【著者】入間人間

【イラスト】のん

【ISBN】978-4-04-912383-8

【内容】

恋人になった女子高生二人の修学旅行編。

高校二年生の十月は修学旅行の季節らしい。となると班決めがあつて、席を素早く立つ安達の姿が目飛び込んで来る。

「なにかな足の速い安達」

「班は、一緒に」

「うん」

当然そうなるのだ。

ただ問題は、班を作るには五人必要ということだ。安達の性格からして、二人きりじゃないと不満だろうし、どうしたものか。意識して準備する物もないし、二泊三日の旅行で私服が必要なわけもなく。流れるままに、ぱーっと、出たとこ勝負でいいかな。



↑ 『安達としまむら』第8巻表紙

◆既刊一覧



上段左より、
『安達としまむら』第2巻
『安達としまむら』第3巻
『安達としまむら』第4巻
『安達としまむら』第5巻
『安達としまむら』第6巻
『安達としまむら』第7巻

■コミカライズ版『安達としまむら』概要

【原作】入間人間 【作画】柚原もけ
【キャラクターデザイン】のん

女子高生二人のゆるふわで、ちょっとドキドキな関係が、柚原もけ先生の繊細なタッチで描かれます。

コミックでも楽しめる『安達としまむら』は、「月刊コミック電撃大王」5月27日(月)発売号にて連載開始です。

●月刊コミック電撃大王: <http://daioh.dengeki.com/>



イラスト／柚原もけ

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,660万部)をはじめ、『ソードアート・オンライン』(全世界累計2,200万部)、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計920万部)、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『デュラララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同435万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同480万部)、『はたらく魔王さま!』(同300万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2019年は『ブギーポップは笑わない』『ガリー・エアフォース』『ソードアート・オンライン』『とある魔術の禁書目録』がTVアニメ化しています。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 「電撃文庫」公式サイト: <https://dengekibunko.jp/>
- 「電撃文庫」公式Twitter: https://twitter.com/bunko_dengeki

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp